北九州の芸術文化情報マガジン　Culture & Cultivate

(公財)北九州市芸術文化振興財団
Kitakyushu City Foundation for Promoting Arts and Culture

かるかる

2015年 10月 vol.241

未来へのかがやき～交歓と創造～

2015 Kitakyushu International Music Festival

2015 TOTO 北九州国際音楽祭

10月17日(土)▶11月21日(土)

[主　催] 北九州国際音楽祭実行委員会　[特別協力] TOTO 株式会社　[チケット取扱] 北九州国際音楽祭実行委員会事務局、響ホール管理事務室、北九州芸術劇場プレイガイド、チケットぴあ、ローソンチケット

[お申込み・お問合せ先] 北九州国際音楽祭実行委員会事務局　TEL：093-663-6567 営業時間／9:00～17:00（土日祝を除く）

チケット好評発売中!

24時間いつでも予約・購入オンラインチケットサービス!
複数公演のチケットを同時購入できます　http://www.kimfes.com [座席選択可]

文化庁 Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

〈公式携帯サイト〉チケット予約できます!

小倉北 北九州芸術劇場 etc.

所小倉北区室町1-1-1-11リバーウォーク北九州6Ｆ　電093(562)2655　時公演によって異なります
「西小倉駅」徒歩3分　「室町・リバーウォーク」徒歩1分　休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第23回ふくおか県民文化祭オープニングイベント	4(日)	14:00 13:00開場	無料 ※要事前申込	北九州市市民文化スポーツ局文化企画課 093(582)2391【上田】
大ホール	バットシェバ舞踊団「DECADANCE - デカダンス」 イスラエルを拠点に世界的に活躍するバットシェバ舞踊団が、北九州へ上陸！	11(日)	14:00	一般 ¥6000 ユース(24歳以下) ¥3000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
大ホール	夢グループコンサート	12(月)(祝)	18:00	SS席 ¥8640 S席 ¥7560	株式会社　夢グループ 0570(666)114
大ホール	Hand to Heart ～大内義昭～　Memories	18(日)	15:00	無料 ※要事前申込　※入場整理券あり	北九州ミュージックプロムナード実行委員会 093(871)8882
大ホール	小中学生向け薬物乱用防止キャンペーン「2015 ダンスフェスティバル」	24(土)	12:30	無料	北九州市教育委員会指導部 093(582)2367【辻】
大ホール	ハーモニカ・ビックバンドコンサート in 北九州	25(日)	14:30	一般 ¥2000 ※当日¥500増	北九州ハーモニカクラブ 093(961)4767【後藤】
大ホール	第27回　童謡まつり＆合唱音楽祭	31(土)	13:30 12:30開場	一般 ¥1000 中学生以下無料	小倉工業倶楽部 093(541)2114【梅木】
中劇場	KERA・MAP＃006「グッドバイ」 仲村トオル、小池栄子をはじめとする豪華俳優陣で贈る太宰治、未完の絶筆！	3(土) 4(日)	13:00 18:00 13:00	一般 ¥7500 前売終了 ユー[illegible]) ¥3500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上　※当日券取扱あり	北九州芸術劇場 093(562)2655
中劇場	北九州市民劇場10月例会　劇団NLT「殺人同盟」	5(月) 6(火) 7(水) 8(木) 9(金) 10(土)～12(月)(祝)	18:30 13:30 12:00 18:30 13:30	会費 ※市民劇場会員でない方はお問合せください	北九州市民劇場 093(541)0075
中劇場	文化講演会　林家正蔵独演会	18(日)	14:00	無料	一般財団法人 北九州市教職員互助会 093(941)5897
中劇場	北九州少年合唱隊　第29回定期演奏会	25(日)	15:00	一般 ¥1000	北九州少年合唱隊 090(3463)5368【髙山】
小劇場	島田亜希子マリンバコンサート　vol.9	2(金)	19:00	一般 ¥2000 ※当日¥500増	090(3882)4445【島田】
小劇場	立川生志　落語会　ひとりブタっちゃ	3(土)	14:00	一般 ¥3500 ※対象:小学生以上　※当日¥500増	シアターネットプロジェクト 092(739)2318
小劇場	音楽の広場PAM　第108回コンサート	4(日)	14:00	一般 ¥1000 会員 ¥ 500	音楽の広場PAM 090(9605)3881【岩崎】
小劇場	MUSICAL　人生ほど素敵なショーはない～Life is wonderful～	9(金) 10(土)	19:00 13:30 18:00	一般 ¥3000 ※対象:小学生以上	九州アクターズクラブ 090(1873)6808【石丸】
小劇場	ムルロ工房と20世紀の巨匠たち　記念講演会「リトグラフィとフェルナン・ムルロ」	11(日)	14:00	無料 ※申込不要(先着100名)	北九州市立美術館分館 093(562)3215
小劇場	フルート教室　Class Concert vol.7	12(月)(祝)	14:00	無料	松本　優哉 080(4277)9179
小劇場	シャンソン発表会	16(金)	14:00	無料	093(617)6705【伊藤】
小劇場	みんなでかがやくピアノコンサート	18(日)	18:30	一般 ¥1000	幼児音楽教育センター 093(931)0026
小劇場	北九州子ども劇場10月乳幼児部例会「ふわふわ山の音楽会」(山の音楽舎)	23(金)	11:00 10:50開場	会費 ※対象:0～3歳児 ※子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093(884)3834
小劇場	ソプラノ 田中ありさ　アルト 矢野依子 西南女学院高等学校音楽部OG会 ジョイント・コンサート	24(土)	14:30	無料 ※対象:小学生以上	090(7384)7090【持橋】
小劇場	TAKAKO シャンソンライブ　2015	25(日)	15:00	一般 ¥3000 ※対象:小学生以上	稲生　研二 090(3669)1139
小劇場	村田喜代子さん講演会 「鹿児島で考えたこと　癌治療と震災の春」と題し講演を行う。	29(木)	13:30～ 15:00	無料 ※要申込(往復ハガキ)	北九州市立文学館 093(571)1505
小劇場	「勝井祐二／NYANTORA Super Psychedelic Exhibition in kokura」	30(金)	19:00	一般 ¥2500 ※当日¥500増	engel 080(3909)7869

小倉北 北九州芸術劇場 市民ギャラリー

所小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F　電093(562)2520
時10:00～19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで
「小倉駅」徒歩10分　「西小倉駅」徒歩3分　休年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	第66回(平成27年度)小倉北区民美術展・公募展 絵画、書道、写真、彫刻、染色	8(木)～13(火)	無料	小倉北区役所コミュニティ支援課 093(582)3322
市民ギャラリー	Re: HAPPY～楽しさ再発見～　写真	14(水)～20(火)	無料	北九州フォト部 090(7291)9285
市民ギャラリー	和紙ちぎり絵作品展　その他	21(水)～27(火)	無料	和紙ちぎり絵サークル 090(1349)1971
市民ギャラリー	吉田手織工房　絲遊の会作品展　工芸品	10/28(水)～11/3(火)(祝)	無料	吉田手織工房絲遊の会 090(4985)4662

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※9月10日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

小倉北 北九州芸術劇場

市民ギャラリー

所小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F　電093(562)2520
時10:00～19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで
「小倉駅」徒歩10分　「西小倉駅」徒歩3分　休年末年始

会場	イベント	期　間(時間は上記)	入　場　料	問合せ先
ギャラリー 全	第2回北九州フォトクラブ写真展　写真	10/28(水)～11/3(火)(祝)	無　料	北九州フォトクラブ 093(962)9669

八幡東

北九州市立響ホール

所八幡東区平野1-1-1　電093(662)4010　「八幡駅」徒歩15分　「八幡駅入口第一」徒歩10分
「国際村交流センター」徒歩3分　休年末年始・隔月1回(不定休)　P 240台(有料)

イベント	期　間	開　演	入　場　料	問合せ先
KAWAI CONCERT 2015〈第2235回〉 カワイコンサート 小川典子 ピアノ・リサイタル ドビュッシー:アラベスク第1番　ほか	2(金)	19:00	一般 ¥2500　ペア ¥4000 学生(小～大学生)・会員 ¥2200 ※対象:小学生以上　※全席自由 ※会員はカワイ音楽研究会会員	㈱河合楽器製作所 093(531)5581【菊池】
響ホール室内合奏団 第26回定期演奏会 瀬尾和紀[指揮/フルート]、篠崎和子[ハープ]、響ホール室内合奏団	4(日)	15:00	指定席 ¥3000　自由席 ¥2500 学生(小～大学生) ¥1000 ペア(前売のみ) ¥4000 ※対象:小学生以上　※当日各¥500増	響ホール室内合奏団 093(647)0565
ヤマハ音楽教室 ピアノ・エレクトーン発表会 2015	11(日)～12(月)(祝)	10:30	無　料 ※全席自由	㈱ヤマハミュージックリテイリング小倉店 小倉南センター 093(962)3734【札本】
2015北九州国際音楽祭 マイスター・アールト×ライジングスター オーケストラ コンサートマスター/篠崎史紀[NHK交響楽団第1コンサートマスター]	17(土)	15:00	S席 ¥5000　A席 ¥3000 U-25(A席) ¥2000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上　※当日各¥500増 ※全席指定　※A席は2階ステージ周り席	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093(663)6567
第69回全日本学生音楽コンクール 北九州大会本選	23(金) 24(土) 25(日)	お問合せください	一般 ¥1500 ※対象:小学生以上　※全席自由	毎日新聞西部本社事業部 093(511)1119【福田】

門司

出光美術館(門司)

所門司区港町7-18 旧大阪商船2F(改築に伴い一時移転)　電093(332)0251　時10:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
「門司港駅」徒歩1分　「門司IC」約8分　休月曜日(ただし、10/12(月)(祝)は開館)、展示替期間、年末年始

イベント	期　間(時間は上記)	入　場　料	問合せ先
やまと絵と水墨画 日本絵画の長い歴史に脈々と流れる「やまと絵」と「水墨画」の魅力を紹介　障	9/18(金)～11/8(日)	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

門司

関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

所門司区西海岸1-3-3　電093(331)6700　時9:00～17:00
「門司港駅」徒歩5分　休年5回

会場	イベント	期　間	開　演	入　場　料	問合せ先
1階	筑前琵琶「平家物語」演奏会 日本旭会	4(日)	11:00 13:00	無　料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700

門司

旧門司税関

所門司区東港町1-24　電093(321)4151　時9:00～17:00
「門司港駅」徒歩3分　休なし

会場	イベント	期　間	時　間	入　場　料	問合せ先
2階	2015　Sympathy写真展「君に伝えたいこと」	6(火)～12(月)(祝)		無　料 ※6(火)は12:00から、12(月)(祝)は15:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	シボリコミュニティ北九州　Exhibition2015　きもの展	14(水)～19(月)		無　料 ※19(月)は15:00まで	
2階	世界の風景・日本の花　中村勝人・出岡由行　絵画展	21(水)～26(月)		無　料 ※26(月)は15:00まで	
1階	コンソート笛部　リコーダーコンサート	18(日)	13:00～16:00	無　料	
1・2階	揺らぎの美術工芸展	10/30(金)～11/8(日)		無　料	
1・2階	揺らぎのライブ 出演:ヨシノ ミナコ	31(土) 11/1(日)	13:00/15:00 11:00/14:00	無　料	

門司

門司港レトロ展望室

所門司区東港町1-32　電093(321)4151　時10:00～22:00(カフェは20:30まで)入館は閉館30分前まで
「門司港駅」徒歩5分　休年4回

イベント	期　間	開　演	入　場　料	問合せ先
天空ジャズ 出演:トニック・オブノーツ　障	3(土)	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司

門司市民会館

所門司区老松町3-2　電093(321)2907　時9:00～22:00
「門司港駅」徒歩13分　「関門トンネル車道口」徒歩2分　「レトロ東本町1丁目」徒歩3分　休年末年始

会場	イベント	期　間	開　演	入　場　料	問合せ先
大ホール	第65回門司区文化祭 区民音楽祭	17(土)	14:00	無　料	門司文化団体連合会
大ホール	第65回門司区文化祭 民謡大会	25(日)	13:00	無　料	

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※9月10日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

門司 旧大連航路上屋

所 門司区西海岸1-3-5　℡093(322)5020　時9:00～17:00
「門司港駅」徒歩5分　休年４回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
2階	映画上映会「鉄道員(ぽっぽや)」 ゲスト：木村大作(撮影監督・監督)　トークショー／13:30　上映／14:45	10(土)	13:30～16:45	￥500 ※全席自由	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151
2階	下関＆門司アマチュアバンド共演会 下関代表：ボンバース　門司代表：トレジャーボックス	18(日)	11:00～13:00	無　料	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151
2階	映画上映会「会社物語」 出演：クレージーキャッツ	18(日)	14:30～16:00	無　料	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151
2階	長編記録映画上映「鯨捕りの海」　講演「関門くじら産業文化史」 講師：岸本充弘(下関市水産課主査)　上映／15:15	24(土)	14:00～16:45	無　料	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151
2階	ドキュメント映画上映「‘悲しすぎて笑う’筑紫美主子・その人と芸」 講演「佐賀にわか芸人　筑紫美主子を語る」 講師：後藤みな子(作家・北九州市立文学館友の会会長)　上映／15:15	31(土)	14:00～16:30	無　料	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151

門司 北九州市東部勤労婦人センター(レディスもじ)

所 門司区下馬寄6-8　℡093(371)4649　時9:00～21:00、日曜日は17:00まで
「門司駅」徒歩15分　「社ノ木1丁目・社ノ木2丁目」徒歩3分　休月曜日、祝日、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
音楽室	矢野大和口演会「笑って元気　～生きる力～」 笑いがあふれる口演会。笑って、心を動かし、元気が出ます！	25(日)	13:30	無　料 ※対象：小学生以上	北九州市立東部勤労婦人センター(レディスもじ) 093(371)4649
音楽室	ふたり芝居「父と暮せば」 井上ひさし原作の「父と暮せば」鑑賞。　出演：玄海　椿　中山　ヨシロヲ	30(金)	13:30	￥500 (コーヒー・菓子付) ※対象：中学生以上	北九州市立東部勤労婦人センター(レディスもじ) 093(371)4649

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール(旧九州厚生年金会館)

所 小倉北区大手町12-3　℡093(592)5405　時公演によって異なります
「小倉駅」徒歩30分　「西小倉駅」徒歩15分　「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
休年末年始・毎月1回(不定休)　P 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州市民文化大学　文化講演会 講師：漫画家　岡野 雄一	10(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
大ホール	アルモニーサンク北九州ソレイユホール5周年記念 『音楽＆落語の祝祭ステージ2015』 ～ようこそソレイユのステージへ　今日はあなたが主役 !! ～	12(月祝)	14:00	無　料 ※要申込(往復はがき)	北九州ソレイユホール 093(592)5405
大ホール	無法松の一生　「小林旭、浅丘ルリ子のゴールデンコンビ」！ 第2部　夢コンサート	13(火) 14(水)	17:30 13:00	SS席 ￥7538	夢グループ 0570(200)118
大ホール	2015北九州国際音楽祭 トゥガン・ソヒエフ[音楽監督・指揮] ベルリン・ドイツ交響楽団 ユリアンナ・アヴデーエワ[ピアノ]	31(土)	18:00	~~SS席 ￥10000~~　S席 ￥9000 A席 ￥7000　B席 ￥5000 U-25(B席) ￥2000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象：小学生以上　※当日各￥500増　※全席指定　※SS席売切	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093(663)6567

小倉北 北九州市漫画ミュージアム

所 小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F6F)　℡093(512)5077　時11:00～19:00(入館は閉館の30分前まで)
「小倉駅」徒歩2分　休火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	江口寿史展　KING OF POP 漫画家・イラストレーター、江口寿史の多彩な作品300点以上を一堂に集めた展覧会。障	9/19(土)～11/3(火祝)		一般 ￥500　中高生 ￥300 小学生 ￥150 [常設展セット券] 一般￥800 中高生￥400　小学生￥200 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
常設展示室	萩尾望都 原画展～『銀の船と青い海』出版記念 ～ 童話集『銀の船と青い海』の出版を記念し、原画約30点を展示。	9/5(土)～10/5(月)		無　料 常設展入場料が必要	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
常設展示室	諸星大二郎 原画展～『マッドメンの世界』出版記念～ 原画約40点と、パプアニューギニアの実際の風景・風俗のパネル写真展示。	10/7(水)～11/8(日)		無　料 常設展入場料が必要	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
常設展示イベントコーナー	漫画スクール テーマ①「人物の描き方(着物やドレス・服の描き方)」②「動物の描き方(妖怪やかわいい動物を描こう)」 毎回のテーマにあわせて、プロの道具で漫画を描こう！	①4(日) ②18(日)	13:00～16:00	無　料 常設展入場料が必要 ※対象：小学3年生以上 ※要事前申込(定員先着26名)	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
常設展示イベントコーナー	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	11(日) 24(土)	13:30～16:30	無　料 常設展入場料が必要	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

小倉北 北九州市立小倉城庭園

所 小倉北区城内1-2　℡093(582)2747　時9:00～18:00(4月～10月)入館は閉館の30分前まで
「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分　休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	ポーラ・コレクション　～東西の美意識を探る～　日本と西洋の御粧 18～20世紀初頭、日本と西洋の女性たちが愛用した化粧道具や鏡など展示。障	開催中～11/23(月祝)		一般 ￥300　中高生 ￥150 小学生 ￥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
企画展示室	特別ギャラリートーク「東西の美意識を探る」 ポーラ文化研究所主任学芸員・津田紀代氏による展示解説です。	3(土)	11:00 14:00	無　料 入館料が必要	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
研修室	香りの御粧「アロマスプレーで香りの粧いを」 自分好みの香りをつくってみませんか？	18(日)	13:30	￥2000 (材料費・呈茶付・入館料込) ※対象：中学生以上	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
和室	香を聞く会 数種類の香木をたいて聞き当てる「組香」という競技形式で行います。	18(日)	10:00/11:30 13:00/14:30	一般 ￥1500　小中生 ￥700 ※対象：小学生以上	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747

小倉北 北九州市立こども文化会館(併設到津市民センター)

所 小倉北区下到津4-3-2　℡093(592)4152　時9:00～17:00
「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下到津」徒歩5分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始　P20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオるーむ こども向けアニメの上映『しっぱい　いっぱい　もいっかい』『長靴をはいたネコ』他	11(日)	14:00	無　料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※９月10日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

小倉北 北九州市立視聴覚センター etc.

所小倉北区城内4-1　TEL093(561)3131　時9:30～18:00
「西小倉駅」徒歩10分　「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分　休月曜日（祝日の場合は翌日休館）、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	**子ども映画会** 「パンダコパンダ」（2004年　宮崎駿作品）	11(日)	14:00	無料 （先着50名）	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
スタジオ	**週末映画会　洋画　「真昼の決闘」（1952年　アメリカ）** 主演：ゲイリー・クーパー　トーマス・ミッチェル	17(土)	14:00	無料 （先着50名）	
スタジオ	**週末映画会　邦画　「丹下左膳」（1953年）** 出演：大河内伝次郎　水戸光子　山本富士子ほか	24(土)	14:00	無料 （先着50名）	

小倉北 北九州市立美術館分館

所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F　TEL093(562)3215　時10:00～18:00（入館は閉館30分前まで）
「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分　「室町・リバーウォーク前」徒歩1分　休会期中無休（10/13(火)を除く）　P有料

イベント	期間（時間は上記）	入場料	問合せ先
ムルロ工房と20世紀の巨匠たち―パリが愛したリトグラフ ムルロ工房から生み出されたシャガールなどのリトグラフやポスター・芸術雑誌等約300点を展示 障	9/19(土)～11/3(火祝)	一般￥1000　高大生￥600　小中生￥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215

※前売及び20名以上の団体料金　一般￥800 高大生￥400 小中生￥300

小倉北 北九州市立文学館 etc.

所小倉北区城内4-1　TEL093(571)1505　時9:30～18:00（入館は閉館の30分前まで）
「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分　「北九州市役所前」徒歩2分　休月曜日（祝日の場合は翌日休館）、年末年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
「ブンガク最前線―北九州発」展 北九州ゆかりの現在執筆活動を行っている作家35名とその作品を紹介。 障	10/24(土)～1/11(月祝)		大人￥500　中高生￥200　小学生￥100	北九州市立文学館 093(571)1505
「ブンガク最前線―北九州発」展　開会記念座談会 新聞記者がゆかりの作家や文学の最前線について話す。	24(土)	11:00～12:30	無料	
リリー・フランキーさん原稿寄贈記念トーク リリー・フランキーさんの自筆原稿寄贈に合わせ行う寄贈式とトーク。	24(土)	16:30～17:45	無料 ※要申込（往復ハガキ）	

小倉北 北九州市立松本清張記念館 etc.

所小倉北区城内2-3　TEL093(582)2761　時9:30～18:00（入館は閉館の30分前まで）
「西小倉駅」徒歩5分　「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分　休年末

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
二階ホール	**戦後70年特別企画展「清張と戦争　――読み継がれる体験と記憶」** 障	8/1(土)～12/23(水祝)		常設展示観覧料に含む 大人￥500　中高生￥300　小学生￥200	松本清張記念館 093(582)2761
企画展示室	**清張サロン「『黒い画集1』“遭難”を読む・聞く・観る」** 【講師】加島巧（長崎外国語大学教授）	24(土)	14:00～16:00	無料 ※常設展示観覧は別途入場料が必要　※要事前申込	松本清張記念館友の会・松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋

所小倉北区船場町1-1　TEL093(522)3111(代)　時10:00～19:00※各最終日は16:00に閉場
「小倉駅」徒歩7分　休不定休

会場	イベント	期間（時間は上記）	入場料	問合せ先
大画廊・小画廊	**北法相宗管長・清水寺貫主　森清範　チャリティー墨蹟展** 年末恒例の「今年の漢字」を揮毫する、森貫主の作品をご紹介します。	14(水)～20(火)	無料	小倉井筒屋　大画廊・小画廊 093(522)2521
大画廊	**高取焼　豊泉窯　原史朗　茶陶展**	7(水)～13(火)	無料	小倉井筒屋　大画廊 093(522)2521
大画廊	**「輪島塗　漆の温もりと輝き」　坂水幸雄　漆芸展**	21(水)～27(火)	無料	
大画廊	**成田康　洋画展**	10/28(水)～11/3(火祝)	無料	
小画廊	**第十二回　書家・大徳寺派　藤嶋峻峯　八十又二　記念書画展**	7(水)～13(火)	無料	小倉井筒屋　小画廊 093(522)2521
小画廊	**一平尾台を描く一　西村和己　油絵作品展**	21(水)～27(火)	無料	
小画廊	**飯岳窯　開窯40周年記念　甲斐一　作陶展**	10/28(水)～11/3(火祝)	無料	

小倉北 小倉城 etc.

所小倉北区城内2-1　TEL093(561)1210　時9:00～18:00（4月～10月）入館は閉館の30分前まで
「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分　休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天守閣1階	**小倉城　所蔵品展** 小倉城　所蔵品（書・絵・甲冑他）60点を展示します。 障	開催中～H28.3/27(日)		一般￥350　中高生￥200　小学生￥100	小倉城 093(561)1210
天守閣4階 展示の大広間	**第11回つまようじ全国名城展** 小倉城をはじめ全国の名城をつまようじで制作、総40点余りを展示。 障	10/3(土)～11/29(日)		一般￥350　中高生￥200　小学生￥100	
天守閣前広場	**第57回北九州小倉城まつり** お茶会や生花展、おいしいもの市や郷土芸能のステージイベントも開催。	17(土) 18(日)	10:00	無料	

小倉北 水環境館

所小倉北区船場町1-2　TEL093(551)3011　時10:00～19:00
「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分　「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分　休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	**水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」** 歌：酒井 京子　ピアノ：湯田 美津子	7(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
多目的ホール	**水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」** バイオリン：加来 洋子　ピアノ：湯田 美津子	21(水)	14:00	無料	

小倉南 小倉南生涯学習センター

所小倉南区若園5-1-5　TEL093(931)1286　時9:00～22:00　「小倉南区役所」徒歩1分、「企救中学校前」徒歩2分
(モノレール)「北方駅」徒歩12分　休月曜日（祝日の場合は翌日休館）、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	**第38回 小倉南文化連盟文化祭 民踊大会**	4(日)	10:30	￥300	小倉南民踊協会 093(961)0476【石原】
大ホール	**小倉南区文化祭 民謡大会** 民謡・民舞・歌謡	11(日)	9:30	無料	小倉南民謡協会 093(963)1011【大楠】

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※９月10日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

小倉南 小倉南生涯学習センター

所小倉南区若園5-1-5　Tel093(931)1286　時9:00～22:00　バス「小倉南区役所」徒歩1分、「企救中学校前」徒歩2分
(モノレール)「北方駅」徒歩12分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
展示コーナー	秋のいけばな展	3(土)～4(日)	9:00～17:00	無料 ※4(日)は16:00まで	小倉南文化連盟 華道協会事務局 093(473)2677
展示コーナー	小倉南美術協会書部会 役員展と27年文化祭受賞作品展 書道作品	6(火)～12(月)(祝)	9:00～17:00	無料 ※6(火)は11:00から、12(月)(祝)は16:00まで	小倉南美術協会書部会 093(473)9296【西谷】
展示コーナー	北九州柳史俳画展	16(金)～21(水)	9:00～17:00	無料 ※16(土)は10:00から	北九州柳史俳画会 093(921)2659【築別】
展示コーナー	小倉南美術協会工芸部 創作フラワー展	25(日)～31(土)	9:00～17:00	無料 ※25(日)は13:00から、31(土)は12:00まで	小倉南美術協会工芸部 093(451)3201【山岸】

若松 若松市民会館

所若松区本町3-13-1　Tel093(771)8131　時9:00～22:00
徒歩「若松駅」徒歩1分　バス「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分　休年末年始　P 110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
小ホール	若松区文化祭　吟詠剣詩舞大会	11(日)	10:00	無料	若松区文化協会 093(761)5321
大ホール	第22回若松芸能まつり 日舞・民踊・琵琶・大正琴の公演	18(日)	10:00	￥500 ※当日￥100増	若松芸能まつり実行委員会 093(771)8131
大ホール	若松区文化祭　若松区民音楽祭 若松区民出演による合唱・演奏会	25(日)	14:00	￥500	若松区文化協会 093(761)5321

若松 北九州学術研究都市　会議場

所若松区ひびきの2-3　(公財)北九州産業学術推進機構総務企画部施設管理担当課　Tel093(695)3003
バス「折尾駅」より市営バス「学研都市ひびきの」15分、「黒崎駅」より西鉄/市営バス「学研都市ひびきの」30分　車 北九州都市高速「黒崎IC」20分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
メインホール	第22回　気ままに音楽会 in 光貞 光貞市民センター文化祭の一環で行う地域手作りの音楽会です。	18(日)	14:00	無料	光貞市民センター 093(692)9469

八幡東 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)

所八幡東区東田2-2-11　Tel093(663)5411　時平日9:00～19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
徒歩「スペースワールド駅」徒歩5分　バス「いのちのたび博物館」徒歩3分
休月曜日(祝日の場合は翌日休館)　P大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示ギャラリー	世界文化遺産登録記念展「八幡鐵ものがたり」 官営八幡製鐵所の創世記を地域の歴史と合わせて紐解く企画展です。 障	開催中～12/20(日)		大人 ￥300 高大生 ￥100 中学生以下無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411
プレゼンテーションスタジオ	KIGS市民セミナー　「世界遺産アカデミー」3回シリーズ 西森正明氏(NPO法人世界遺産アカデミー)が世界遺産のみどころ、豆知識を紹介。	9/26(土) 10/3(土) 10/10(土)	13:30～15:00	無料 ※対象:中学生以上	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

所八幡東区西本町1-20-2　Tel093(661)9130　時10:00～18:00
徒歩「八幡駅」徒歩5分　休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ギャラリー	ちょっとおしゃれな手づくり作品展 手づくり作家さんの作品×200点、体験教室あり。	30(金)～31(土)	10:30～16:00	無料	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)

所八幡東区東田2-4-1　Tel093(681)1011　時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
徒歩「スペースワールド駅」徒歩5分　バス「いのちのたび博物館」徒歩1分
休年末年始、6月下旬頃(約1週間)　P大型30台、普通300台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
世界文化遺産登録記念展「世界遺産のまち　北九州と明治日本の産業革命」 工業・港湾都市として発展を遂げた北九州の近代史を紹介 障	開催中～11/8(日)		要常設展観覧料 大人 ￥500　高大生 ￥300 小中生 ￥200	いのちのたび博物館 093(681)1011
秋の特別展「医は仁術」 日本最古解剖原図など、江戸時代から現代にいたる医学の発展史を紹介	10/10(土)～1/11(月)(祝)		大人 ￥1200　高大生 ￥900 小中生 ￥450 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券・前売券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
歴史講演会　(1)「『医は仁術』について」　(2)「日本の医学と九州」 講師:(1)国立科学博物館　鈴木 一義氏　(2)順天堂大学　酒井 シヅ氏	10(土)	13:30	無料 ※小学生以下は保護者の参加が必要	いのちのたび博物館 093(681)1011
秋の特別展関連イベント 「ギャラリートーク」 特別展内での学芸員による展示解説。秘話が聞けるかも!	11(日) 18(日) 25(日)	13:30	要特別展観覧料	いのちのたび博物館 093(681)1011
秋の特別展関連イベント シンポジウム「患者塾」 テーマ「医は仁術って本当ですか?」　司会:医師 小野村 健太郎氏	17(土)	14:00	無料 ※小学生以下は保護者の参加が必要	いのちのたび博物館 093(681)1011
野外観察会「都市林のモニタリング型植物観察会～秋の部」 美術の森公園北東部の秋の植物を観察し、5年前の観察結果と比較する	25(日)	10:00	保険代 ￥50 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者の参加が必要)	いのちのたび博物館 093(681)1011
室内講座　「植物細密画を描いてみよう!」 初心者向けに、描きかたの基本と要点を段階に分けて指導	25(日)	13:00	材料費 ￥200 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者同伴)	いのちのたび博物館 093(681)1011
秋の特別展関連イベント 「ハロウィン☆ナイトミュージアム」 ハロウィン仕様に装飾した夜の博物館内と特別展「医は仁術」を観覧します。	30(金)	18:00	大人 ￥960　高大生 ￥720 小中生 ￥360 ※要申込(小学生以下は保護者の参加が必要)	いのちのたび博物館 093(681)1011
室内講座「小倉織入門教室」 江戸時代に織られていた「小倉織」について、その歴史と技術について学ぶ	31(土)	13:30	材料費 ￥500 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者同伴)	いのちのたび博物館 093(681)1011

ジャンルごとに色分けして表記しています。　演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※9月10日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

八幡東 北九州市立児童文化科学館 etc.

所八幡東区桃園3-1-5　TEL093(671)4566　時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
「市立児童文化科学館前」徒歩5分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
プラネタリウム屋上	**星の観望の夕べ** プラネタリウム観覧後、秋の星空を望遠鏡で観察します。 障	17(土)	18:30～20:00	大人 ¥100　中高生 ¥70　小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着150名、10/3(土)電話受付開始	児童文化科学館 093(671)4566
大集会室	**秋の子ども文化劇場** 子ども向けの紙芝居や手あそびなどを行います。	18(日)	14:30～15:20	無料	

八幡東 北九州市立西部勤労婦人センター(レディスやはた) etc.

所八幡東区尾倉2-6-6　TEL093(661)1122　時9:00～21:00、日曜日は17:00まで
「八幡駅」徒歩10分　「八幡駅入口第一・第二」、「市立八幡病院」徒歩5分　休月曜日、祝日、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
能舞台	**北九州・映画ロケによるまちづくり～女性が輝く時～** 北九州フィルム・コミッションによる講演とDVD鑑賞	17(土)	13:00	無料 ※要申込	北九州市立西部勤労婦人センター(レディスやはた) 093(661)1122
	落語と紙切り 宗像落語会による落語と紙切り	18(日)	11:00	無料 ※要申込	
	国際交流観劇会　狂言「附子」 外国人にもわかりやすい英語の解説付き	18(日)	13:30	無料 ※要申込	

八幡東 八幡市民会館 etc.

所八幡東区尾倉2-6-5　TEL093(671)6061　時9:00～22:00
「八幡駅」徒歩7分　「八幡駅入口第一」徒歩5分　休年末年始　P 110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	**みずかみかずよ生誕80年顕彰事業「郷土の詩人みずかみかずよを知る」**	3(土)	14:00	無料	八幡東区役所コミュニティ支援課 093(671)0801(内線644)
	八幡東西秋季総合文化祭　民踊講座研究発表会	11(日)	12:00	無料	春日流宗家事務所 093(642)2433
	第17回　三絃九重会　三味線演奏会	12(月)(祝)	12:30	無料	三絃九重会 093(653)3513【山口】
	八幡市民会館さよなら公演！　玄海竜二一座　特別公演	31(土)	13:00	¥2500 ※全席自由	白石かずひろ後援会 093(681)6128
美術展示室	**第9回　聿香会社中習作展** 書・切り絵・美人画・幽霊・仏画・百人一首　約250点	4(日)～10(土)	10:00～17:30	無料 ※4(日)は13:00から、10(土)は17:00まで	聿香会 093(618)8285【渋谷】
	秋の文化祭　八幡東写真連盟展 写真　約80点	11(日)～18(日)	10:00～17:00	無料 ※11(日)は12:00から、18(日)は16:00まで	八幡東写真連盟 093(621)1957【濱田】

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 etc.

所八幡西区木屋瀬3-16-26　TEL093(619)1149　時9:00～17:30　「筑前植木駅」徒歩15分
(筑豊電鉄)「木屋瀬駅」徒歩5分　九州自動車道「八幡IC」、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分
休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ座	**こやのせ座　落語会** 林家きく麿師匠による落語会	31(土)	13:00	一般 ¥500　中学生以下 ¥200 未就学児無料	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1　TEL093(643)5111(代)　時10:00～19:00※各最終日は17:00に閉場
「黒崎駅」徒歩7分　休不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	**「陶と花」　岡本雲山・高原定子　二人展**	6(火)～11(日)	無料	093(643)5268
	染と織　小森草木染展	13(火)～18(日)	無料	
	瀬戸口真　作陶展	20(火)～25(日)	無料	
	正山美代子　トンボ玉作品展	10/27(火)～11/1(日)	無料	

八幡西 黒崎ひびしんホール(北九州市立黒崎文化ホール) etc.

所八幡西区岸の浦2-1-1　TEL093(621)4566　時9:00～22:00
「黒崎駅」徒歩10分　(筑豊電鉄)「黒崎駅前」徒歩10分　「熊手四ツ角」徒歩1分
北九州都市高速「黒崎IC」5分　休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	**第18回穴生学舎混声合唱団つばさ定期演奏会**	4(日)	14:30	無料	穴生学舎混声合唱団つばさ 093(603)6044【木下】
	吟詠道鶴洲流　第四回　心のしらべ	11(日)	13:00	¥1000	鶴洲流鶴洲吟詠会総本部 093(612)7813【河野】
	八幡西音楽文化協会20周年記念コンサート	12(月)(祝)	15:00	一般 ¥3000　学生 ¥1000 ※当日各¥500増	八幡西文化連盟 090(4358)0101【宮吉】
	第2回　安全・安心まちづくり市民大会	13(火)	13:30	無料	北九州市市民文化スポーツ局 安全・安心推進課 093(582)2911【宮野】
	ファンキーマーブルダンス発表会	31(土)	19:00	¥2000	ファンキーマーブルダンスカンパニー 080(3968)3816
中ホール	**Melodies of Carmine　～紅の旋律～**	3(土)	19:00	一般 ¥2500　学生 ¥1500 ※当日各¥500増	ムジカ・アンティクワ 090(7980)6439【吉住】
	第39回九州ギターフェスティバル	12(月)(祝)	13:00	¥1000	九州ギター音楽協会　北九州・山口支部 090(9608)2737
	ピアノ・エレクトーン発表会	18(日)	13:30	無料	080(2722)3963【木村】
	第6回 新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 北九州マリンバオーケストラRIMメンバー　"マリンバで旅する世界地図"	26(月)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	ヤマハエレクトーンピアノコンサート	31(土)	14:30	無料	福崎　幸子

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※9月10日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F　TEL093(644)5206　時9:00～19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
「黒崎駅」徒歩1分　休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
展示室1	はじめての水墨画　水墨画	9/28(月)～10/4(日)	10:00～17:00	無料 ※9/28(月)は12:00から	はじめての水墨画 090(9605)8031【大田黒】
展示室1	第38回八幡西写真展　写真	13(火)～18(日)	9:00～17:00	無料	八幡西写真連盟 093(612)4464【加藤】
展示室1	毛筆巻紙の絵てがみ展と色紙展　墨による絵と書	10/27(火)～11/1(日)	10:00～17:00	無料 ※11/1(日)は15:00まで	西日本墨技学院 090(9568)2317【清原】
展示室2	星野水彩画教室作品展　洋画	9/28(月)～10/4(日)	10:00～18:00	無料 ※9/28(月)は13:00から、4(日)は16:00まで	星野水彩画教室 090(2962)2611【星野】
展示室2	ボビンレース　作品発表会　工芸	14(水)～17(土)	10:00～17:00	無料 ※17(土)は16:00まで	レース工房　Kawaguchi & friends 080(1788)8098【川口】
展示室2	みんなの書作展　書	10/28(水)～11/1(日)	10:00～18:00	無料 ※11/1(日)は16:00まで	書塾日月(しょじゅく ひつき) 090(2088)9969【楠元】
展示室全	啓心会書作展　書	6(火)～11(日)	9:30～17:30	無料 ※11(日)は17:00まで	啓心会 093(922)5622【松永】
展示室全	平和のための戦争展・パネル展示　パネル	20(火)～25(日)	10:00～16:00	無料 ※23(金)、24(土)は18:00まで	平和のための戦争展 in 北九州実行委員会 090(3418)5773【野瀬】

戸畑 北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞘ヶ谷町21-1　TEL093(882)7777　時9:30～17:30(入館は閉館30分前まで)
「美術館口」徒歩10分、「七条」「美術館口」より無料シャトルバス運行
休月曜日(祝日の場合は翌日休館)※修繕のため、本館は平成27年9月から、アネックス市民ギャラリーは平成28年1月から休館　P180台

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	公募第16回全国水墨研究会合同展　水墨画	9/29(火)～10/4(日)	無料 ※4(日)は15:00まで	全国水墨研究会 093(871)0220【岡村】
市民ギャラリー	白の會展　洋画・水彩画・墨彩画・布絵	6(火)～12(月)(祝)	無料 ※12(月)(祝)は17:00まで	白の會 093(321)3651【岡部】
市民ギャラリー	第27回MOA美術館北九州児童作品展　絵画	16(金)～18(日)	無料 ※18(日)は16:30まで	MOA美術館北九州児童作品展実行委員会 093(652)4298【田長丸(たけおまる)】
市民ギャラリー	第32回九州制作会議展2015　平面・立体制作物	20(火)～25(日)	無料 ※25(日)は17:00まで	九州制作会議 090(7166)8748【松尾】
市民ギャラリー	戸畑区美術展　絵画・彫刻・工芸・デザイン・書・写真	10/27(火)～11/1(日)	無料 ※11/1(日)は17:00まで	戸畑美術協会 093(881)5867【高戸】

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)

所戸畑区汐井町1-6　TEL093(871)7200　時9:00～22:00
「戸畑駅」徒歩1分　「戸畑駅」徒歩1分　休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	ピティナ・ピアノステップ ピアノソロ、連弾、ヴァイオリン、チェロ、声楽とのアンサンブルなど	4(日)	お問合せください	無料	ピティナ小倉ステーション 093(691)9568【田村】
大ホール	北九州子ども劇場　10月低学年部鑑賞会「劇団コーロの三びきの子ぶた」	10(土)	15:00 18:30	会費 ※子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093(884)3834【松本】
大ホール	北九州シティオペラ　ガラコンサート イタリアの気鋭カリッソーニ氏を迎え、オペラ重唱の魅力溢れる演奏会です。	13(火)	19:00	一般 ￥3500 ※対象：小学生以上	北九州シティオペラ 093(611)4155【江崎】
大ホール	D.カリッソーニ公開レッスン オペラ歌唱法並びにピアニストのためのオーケストレーションと伴奏法	14(水)	15:00	￥2000 ※対象：小学生以上	北九州シティオペラ 093(611)4155【江崎】
大ホール	第30回北九州市中学校文化総合発表会 北九州市内中学校の文化発表会です。ぜひご来場ください。	18(日)	12:30	無料	北九州市立広徳中学校 093(961)2100【児島】
大ホール	うたと民謡のつどい	21(水)	10:00	￥500	戸畑区役所コミュニティ支援課 093(871)1501(内線258)【吉永】
大ホール	平成27年度戸畑区小学校合同公演「連合音楽会」	22(木)	13:30	無料 ※対象：関係者のみ	北九州市立大谷小学校 093(881)6342【藤山】
大ホール	秋季芸術祭　三曲演奏会 全18曲を箏・三絃・尺八で奏でます。	25(日)	11:00	￥1000 ※対象：小学生以上	北九州三曲協会 093(651)8579【塚本】
大ホール	第4回　神田 紅 独演会 創作講談「日本近代国家の礎　安川敬一郎」～安川電機創業100年。未来へ！～	31(土)	14:00	￥3500 ※対象：小学生以上　※当日￥500増	金印倶楽部 092(737)5430【権藤】
中ホール	フォレスティーナコンサート(森岡謙一門下生) 日本歌曲、イタリア歌曲、アリア等、15人が独唱します。気楽にお越しください。	10(土)	14:00	無料	フォレスティーナ 093(592)3438【白川】
中ホール	第2回八幡南高校OB・OG吹奏楽団定期演奏会 ブラヴィッシモ！、オーヴァーチュラ、ゲールフォース　他	11(日)	14:00	無料	八幡南高校OB・OG吹奏楽団
中ホール	第8回フリージア沢見女声合唱団演奏会 ゲスト出演　九州工業大学合唱団メンネルコール	24(土)	13:00	￥1000	フリージア沢見女声合唱団 093(871)3981【中村】

戸畑 戸畑生涯学習センター

所戸畑区中本町7-20　TEL093(882)4281　時9:00～22:00
「戸畑駅」徒歩5分　「戸畑駅」徒歩5分　休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	浅生水彩画クラブ作品展 水彩画　約40点の展示	7(水)～12(月)(祝)	10:00～17:00	無料 ※12(月)(祝)は15:00まで	浅生水彩画クラブ 090(2086)7442【甲山】
市民ギャラリー	戸畑区文化祭合同いけばな展 池坊　専心池坊　小原流　日本華道　春日流	10/31(土)～11/1(日)	9:00～17:00	無料 ※11/1(日)は16:00まで	戸畑区役所コミュニティ支援課 093(871)1501【山崎】

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※9月10日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

2015年10月号
表紙「いのちのつながり」
写真「すばる」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」
■発行日／2015.10.1　■発　行／北九州市
■編集・制作／(公財)北九州市芸術文化振興財団　出版事業課　〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-1-7F
TEL:093(662)3012　FAX:093(662)3016　E-mail:culcul@kicpac.jp　北九州市印刷物登録番号 第1508003A号

情報コーナー

■やまと絵と水墨画

11月8日（日）まで開催中。午前10時開館、午後5時閉館（入館は同4時30分まで）。出光美術館・門司（門司区港町）。現在改装中につき、旧大阪商船2Fにて開催中。日本絵画の魅力の中から、やまと絵と水墨画の魅力と見どころを説き明かす展覧会。10月19日（月）には同館学芸員による講演会「色彩の美・墨の美―日本絵画のふたつの流れ」を開催。定員150名の予約制、聴講料700円（当日は予約者のみ入館可）。入館料、一般600円、高大生400円、同伴の中学生以下無料。毎週月曜日休館。

出光美術館（門司）093（332）0251

『やまと絵と水墨画』チラシ

■世界遺産登録記念写真展

11月1日（日）～6日（金）。午前10時～午後5時。黒崎ひびしんホール中ホール（八幡西区岸の浦）。世界遺産に登録された八幡製鐵所と長崎軍艦島にスポットを当て、明治日本の産業革命の足跡を検証する企画展。期間中特別展示として旧八幡製鐵所のDVDを常時放映。入場料、無料。

黒崎ひびしんホール 093（621）4566

■北九州ソレイユホール5周年記念公演 音楽&落語の祝祭ステージ2015あなたが主役!!

10月12日（月・祝）午後1時30分開場、同2時開演。北九州ソレイユホール（小倉北区大手町）。リニューアルオープン5周年を祝したコンサート。落語の林家きく麿。尺八、山崎空山（こうざん）。琴、宮本直美。らっぱ倶楽部。ソプラノ大西ゆか。合唱団グランソレイユと藤原歌劇団のオペラ歌手村上敏明が共に歌う。希望者は、往復はがき（1枚に5名まで）に催事名・郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入の上、10月5日（消印有効）までに同館へ。

北九州ソレイユホール 093（592）5405

テノール村上敏明

■創立70周年記念公演第3弾 杉山貞（ただす）―教育事始め

11月21日（土）午後6時開場、同6時30分開演。同22日（日）午後1時開場、同1時30分開演。北九州芸術劇場中劇場（小倉北区室町／リバーウォーク6F）。維新の戦で敗戦した小倉の町を教育の力で再興した、小倉西高校初代校長の杉山貞を描いた作品。劉寒吉『以呂波読本』から。作、柏田道夫。演出、井生定巳。制作、上西昭南。全席自由。入場料、一般3000円、大学生以下2000円（当日各500円増）。

劇団青春座 093（922）4995

『杉山貞―教育事始め』チラシ

いろはにぴあの

永野栄子

芸術の秋、コンサートが増える季節です。

私も、高校3年生ヴァイオリニストのデビューコンサートのお手伝い（伴奏）をしてきました。バッハやパガニーニの無伴奏、ブラームスのソナタ、ラヴェルのツィガーヌ…といった意欲的なプログラム。彼女が中学2年生のときに知り合い、最後に共演したのは東京の音楽高校に入学したばかりのころです。当時のリハーサルでは、「どのようにすれば良いでしょうか？」という受け身な感じだったのが、2年経った今、見違えるように成長していました。演奏に関し

世界へ羽ばたけ!!

て「こうしたい！」という意思を持ち、積極的に意見を交わしてきます。ピアノパートもしっかりと読み込んでいて、的確に要望を伝えてきます。もともと情熱的な演奏をする、一緒に弾いていてとても楽しい方でしたが、そこに演奏家魂と広い意味での相応な技術が備わってきたという感じです。その成長ぶりに、こつこつと真摯に学んできた姿が重なって感動しました。

来年から留学を希望し、夏は海外セミナーにも参加して準備を進めているようです。本場ヨーロッパの地で呼吸して、彼女の音楽はさらに豊かになるでしょう。次にお会いするのが、今から待ち遠しいばかりです。

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版 （公財）北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます ➡ 北九州文化 検索
URL:http://www.kicpac.org/ ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版 無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます
❶「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール
❷「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索
ActiBook

「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます ➡ かるかる 検索
URL:http://www.kicpac.org/culcul/index.html

二次元コードからでもご覧になれます。

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

CulCul topic トピック

みずかみかずよの詩と童話を収録 ―〈文学館文庫9〉

北九州市立文学館 学芸員 小 野　恵 Megumi Ono

みずかみかずよ

雨にうたれて
林は
みどりのしずくにすきとおる
雨がやむと
まっていたように
お日さまが
金のストローで
みどりのしずくをすいあげた
（「金のストロー」）

この詩は今年生誕80年を迎えた、八幡市（現・八幡東区）出身の児童文学者みずかみかずよの作品です。雨上がりの林に日が差し込む瞬間が「金のストローでみどりのしずくをすいあげた」と、みずみずしい感性で表現されています。かずよは、八幡中央高校を卒業後、兄の経営する私立尾倉幼稚園に勤めながら、詩や童話を書き始めました。23歳のとき、北九州の児童文学同人誌『小さい旗』に参加、運営の中心を担いつつ意欲的に創作活動を行いました。

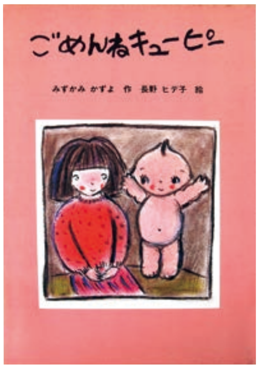
文学館では、かずよの詩と童話を収録した文庫本（「文学館文庫」9）を10月に刊行します。少年詩集『こえがする』（1983年3月／理論社）、童話『ごめんねキューピー』（83年11月／佑学社）のほか、補遺として教科書に採用された詩を収録しています。

詩集『こえがする』
（1983年3月　理論社）

『こえがする』は、『馬でかければ』（77年5月／葦書房）、『みのむしの行進』（79年5月／葦書房）に続く三冊目の詩集です。教科書に採用された「ふきのとう」、「金のストロー」、「馬でかければ」を含む67作品が収録されています。この詩集は理論社の「詩の散歩道」シリーズ（全12巻）の一冊として刊行、同シリーズには他に、まど・みちお、谷川俊太郎など名だたる詩人が並び、かずよが全国的にも評価されたことが分かります。

かずよは、「日常の生活でふと出会う小さなものたちにいのちのかがやきを見出し心をゆさぶられる」（詩集『みのむしの行進』あとがき）という言葉を遺しているように、「いのち」をうたった詩人といえるでしょう。この世界の全てのもの―大自然の情景から身近な動植物、周囲の人々など―に対し常に敬愛のまなざしを持ち続け、そこに「いのち」を重ね合わせ、詩で表現し続けたのです。

かずよは、童話の創作も行いました。童話『ごめんねキューピー』は、両親を亡くし親戚の家で生活することになったよしこさんが主人公です。面倒を見てくれるおじさんとおばさんはとても親切ですが、よしこさんは心の奥底では孤独を感じています。近所の駄菓子屋「あずまや」で売られているセルロイドのキューピーが欲しくてたまりませんでしたが、遠慮して言い出せません。そしてある日、衝動的にキューピーをお金を払わずに持ち出してしまったのです。



童話『ごめんねキューピー』
（絵・長野ヒデ子　1983年11月　佑学社）

4歳で父親、7歳で母親を亡くしたかずよも、大阪の親類に預けられた時期がありました。当時の自身の経験が盛り込まれているのでしょうか、よしこさんの心情に加え、彼女を見守る周りの大人の優しさがこまやかに描かれています。

1988年10月、かずよは53歳で亡くなりました。「言葉をより大切に思い、言葉のもつ生命を信じ」創作を続けたかずよの詩や童話だからこそ、現在も私たちの心に響き、暖かく沁み渡るのでしょう。

文学館文庫は、文学館および書店クエストで販売しております。

Information
北九州市立文学館文庫9『みずかみかずよ作品集』

収録作品：詩集『こえがする』、童話『ごめんねキューピー』、補遺
【販売価格】1000円
【販売場所】文学館、クエスト小倉本店
【お問合せ】
北九州市立文学館
093(571)1505

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム　専門研究員
表　智之　Tomoyuki Omote

図1　『すすめ!!パイレーツ』より、王貞治出演CMのパロディ

漫画界のポップスター 江口寿史展 KING OF POP

漫画は、他の表現ジャンルから独立して発展するよりは、むしろさまざまな表現ジャンルを積極的に吸収し、ジャンルの境界を越えて浸潤しあいながら発展してきました。

かつては、報道と漫画が隣接し、浸潤しあっていました。幕末から明治・大正にかけて、ニュースを描くいわゆる「風刺漫画」が報道写真の役割を新聞や雑誌で果たしていたからです。大正期には「漫画漫文」、つまり絵と文による滑稽小説を志向するようになり、漫画と小説も隣接していきます。

そのため、戦後のある時期まで、漫画家は報道関係や文士たちとの交わりが多く、自らも「文士」として振る舞う傾向がありました。戦後にデビューし漫画界をリードした手塚治虫も、戦前以来の漫画家たちと文士的な交わりを積極的に行っています。

時代は下って、高度経済成長とともに、漫画は巨大なメディア産業へと発展しました。新聞や小説に代わって映画やテレビが漫画の隣接領域となり、アニメ（ーション）も急速に発展していきます。

そして1977年、少年漫画誌最大手の『週刊少年ジャンプ』で熊本県出身の一人の若者がデビューし、隣接領域との浸潤を表現の面からも押し進めていきました。江口寿史です。江口はギャグ漫画の手法としてパロディを積極的に展開し、漫画や特撮、アニメ、CM、タレントなどさまざまなジャンルのキャラクターやフレーズを作品にどんどん取り込んでいきました（図1）。しかも、本筋の合間の添え物ではなく、本筋の中にパロディが一体化し、パロディが本筋の流れを止めることなく、むしろ加速させるという、作劇面でも完成度の高いものだったのです。

さらに、流行を後追いするのでなく、流行の最先端を嗅ぎ分けて吸収する、感覚の鋭さも特徴です。『すすめ!!パイレーツ』（77年～80年）の連載当時、電子楽器によるポップミュージック「テクノポップ」が世界的な流行となりつつあり、日本ではYMOが台頭するのですが、「パイレーツ」では海外のテクノポップのレコードジャケットがいち早くパロディ化されていました（図2）。

最新流行のパロディと、すっきりと研ぎ澄まされた描画力とで、江口寿史の漫画はそれまでにない“オシャレさ”を感じさせました。やがて、企業広告やCDジャケットなどイラストレーションやデザインの仕事も増えていき、江口の絵は漫画の領域を超えて広く浸透していきます（図3）。そして江口寿史本人も、ラジオDJや漫画雑誌の編集長などマルチに活躍し、ポップスターと化していきます。

現在開催中の「江口寿史展 KING OF POP」では、よりすぐりのギャグ漫画原稿約100点と、イラスト原画約200点とで、江口寿史の38年間の軌跡をたどっています。現在もなお研鑽（けんさん）を怠らない、描画技術の熟練の過程や、彩色道具・方法の変遷、そして何より、江口の作品と江口自身が世間に広く浸透し、ポップな存在になっていったさまが、ご体感いただけることでしょう。

図2　『すすめ!!パイレーツ』ジャンプ・コミックス版第3巻表紙（1979年、集英社）。中央部分がアメリカのテクノポップバンド「ディーヴォ」のパロディ

図3　吉田拓郎のアルバム『一瞬の夏』に寄せたジャケットイラスト（2005年）

©Eguchi Hisashi

Information

江口寿史展 KING OF POP

【開催期間】9月19日（土）～11月3日（火・祝）
【開館時館】午前11時～午後7時
（入館は午後6時30分まで）
【休館日】毎週火曜／ただし9月22日・11月3日は開館、9月24日は振替休館
【入館料】一般500円、中・高生300円、小学生150円
【常設展とのセット券】
一般800円、中・高生400円、小学生200円
【お問合せ】
北九州市漫画ミュージアム
093（512）5077

美術hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館　学芸員
重 松 知 美 Tomomi Shigematsu

1階エントランスホール

美術館本館　修繕工事休館のお知らせ

北九州市立美術館本館は昨年、開館40周年を迎えました。

そして今年9月から、美術館本館は初めての大規模修繕工事を行うため休館に入りました（市民ギャラリーは12月まで開館します）。2年間の休館を経て、リニューアルオープンは2017年11月を目指します。

さて、今回は修繕工事に入る美術館本館の建物について、お話ししたいと思います。1963年、5市（門司市、小倉市、若松市、八幡市、戸畑市）の合併によって北九州市が誕生し、新市誕生に伴い設立が計画されたのが北九州市立美術館（現在の本館）でした。建設地は市のほぼ中心、戸畑区と八幡東区の境界にあたる高見丘陵が選ばれました。美術館の前身である八幡市美術工芸館（1958年開館、63年北九州市立八幡美術館に改称）のコレクションを引き継ぎ、現在では国内外の近現代美術を主軸とした約7500点を所蔵しています。

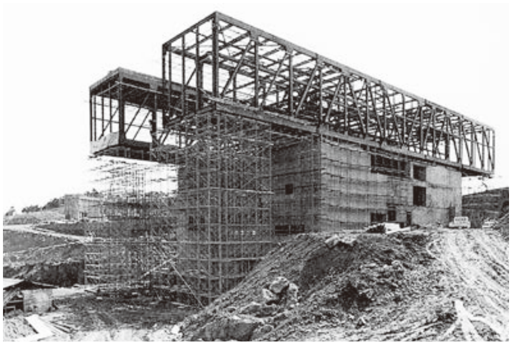
設計は磯崎新（1931年〜）。ポストモダン建築の旗手として世界的に活躍する磯崎が、初めて設計した美術館建築であり、現在では初期の代表作の一つに数えられています。

一辺9・6mの正方形を基本ユニットとし、それを組み合わせることで建築物の形が構成され、またシンメトリーな配置によって内観と外観が形成されています。洞海湾を正面に北向きに設置され、展示室以外の多くの部屋が斜面の土中に埋められているため、6階建（地上4階、地下2階）でありながら、3階の高さに相当するフロアをエントランスホールとして中心に据えるというユニークな構造です。

丘の傾斜面から2本の直方体型の筒（3階コレクション展示室にあたるスペース）が前方に大きく迫り出す形が特徴的なことから「丘の上の双眼鏡」の愛称で、地域のランドマークとして親しまれています。

戸畑の美術館本館は皆さまとしばらくお別れですが、小倉・リバーウォーク北九州にある美術館分館は引き続き開館しています。これからもさまざまな展覧会を開催して皆さまのご来場をお待ちしています。

2017年、新しい北九州市立美術館本館でお会いしましょう！



建設中の北九州市立美術館

Information

ムルロ工房と20世紀の巨匠たち
―パリが愛したリトグラフ

【会場】北九州市立美術館 分館（リバーウォーク北九州5F）
【会期】9月19日（土）〜11月3日（火・祝）
※ただし10月13日（火）は休館
【開館時間】午前10時〜午後6時（入館は午後5時30分まで）
【観覧料】一般1000（800）円　高大生600（400）円
小中生400（300）円
※（　）内は前売りおよび20名以上の団体料金
障害者手帳提示の方は無料
【お問合せ】093（562）3215

磯崎新 設計「北九州市立美術館」1974年。87年に東側にアネックス棟を増設

『黒い画集』
（「天城越え」収録、新潮文庫）

井上靖文学館（静岡県長泉町）

文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館　学芸担当主査
中川里志 *Satoshi Nakagawa*

二つの『玉碗記』
――松本清張と井上靖（3）

　すこし寄り道をしたい。前回、松本清張がデビューしたてのころ、目標とした井上靖作品として『ある偽作家の生涯』という美術ものの小説を紹介した。併せて、清張の「青のある断層」の名を挙げておいた。前者のモチーフは《贋作》である。後者も、有名画家の行為が《盗作》に近いという意味で、同傾向の作品。今回はその「青のある断層」の舞台の一つ、伊豆の船原温泉に寄り道したいのである。

　さる6月初め、三島で新幹線を降り、井上靖文学館を見学した。作家ゆかりの《愛鷹山》の麓、美しい自然の長泉町に、存命中に開館した文学館である。館長のご好意でその後、旧天城隧道まで案内してもらった。途中、井上が幼少年期を過ごした湯ヶ島を車で通った。

　天城隧道には、清張は1954年に訪れている。芥川賞受賞の翌年、**〈初めて伊豆に行き、今井浜という温泉に泊まった。その翌日、天城を越えて修善寺に着いた〉**と、「私の推理小説作法」[※1]に書いている。今井浜は南伊豆、下田の近くの温泉地だが、そこから北上して天城峠を越えた旅を思い出し、5年後「天城越え」（59年11月、「サンデー毎日」）を書いたのである。

　「天城越え」は、川端康成と『伊豆の踊子』を意識して書かれた作品だと、よく評される。冒頭にすでに『伊豆の踊子』の一文が引用されている。どちらも若い男が主人公で、旅で行き会った女性との交流が物語の骨格である点で共通する。ただ、主人公の境遇の違いも最初から強調されている。片や貧しい鍛冶屋の16歳の少年、片や第一高等学校の19歳の学生である。女性も片や美しいが酌婦の身の女、片や旅芸人ではあるがまだ女になりきらぬ少女である。この対照的なキャラクター設定の底には、〈作家清張〉独特の、対抗的な意識が垣間見える。この川端への複雑な意識が上京早々の清張を、『伊豆の踊子』とは逆方向の伊豆旅行に誘ったと考えることもできよう。

　併せて、もしかしたら井上靖から故郷の伊豆の話を聞き、誘われた可能性も無きにしもあらずの気がするのである。ちょうど54年から60年くらいの、清張と井上靖の交流が『日記』に見える。清張は**〈井上靖を自宅に〉**訪問し、**〈四時間余話す〉**[※2]と書き残している。そのとき、井上ゆかりの伊豆の温泉や自然、さらに『伊豆の踊子』のことも話題に上ったのではなかろうか。

　さて話を戻すと、旧天城隧道は意外に長く、石造りの内部はひんやりとして肌寒かった。そこから狩野川沿いを戻ると、船原温泉に着く。船原館（伊豆市上船原）で、文学館の出前展示『松本清張と伊豆』展を観覧する。館主にわさびご飯をごちそうになり、御狩場焼きについて話を聞く。「青のある断層」にも、**〈源頼朝が伊豆にいる時、この辺まで来て狩りをしたときの弁当が由来〉〈今ごろはウズラとヒメマスと里芋を焼く〉**と説明されている。清張が船原温泉に旅したのは54年の夏で、前記「あとがき」に出ている。そのとき泊まったのは「船原ホテル」といい、船原川を挟んで船原館の対岸に建っていたそうだが、今は取り壊されてない。当時の宣伝チラシ（写真）を見ると、橋の傍らの河原に御狩場焼きの案内札が立っている。「青のある断層」には、**〈道をおりて、渓流のすぐ横に公園風な広場があって、四阿が立っていた。その中に石で囲った炉〉**があったと描写されている。

　清張はその後も、『彩霧』（63年1月〜12月、「オール讀物」）、『Dの複合』（65年10月〜68年3月、「宝石」）で船原温泉を使っている。いかに清張が、この静かな温泉郷を気に入ったかがうかがえる。

「船原ホテル」チラシ

※1　『松本清張自選傑作短篇集』あとがき、76年6月、読売新聞社。
※2　推理小説の発想」中「創作ノート」、江戸川乱歩・松本清張編『推理小説作法』（59年4月、光文社）収録。

Information
北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区城内2の3
【開館時間】
午前9時30分〜午後6時
（入館は午後5時30分まで）
【常設展観覧料】
一般　500円　中高生　300円
小学生　200円
【お問合せ】
093（582）2761

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所　代表
おおつか えみこ Emiko Otsuka

中学生と演劇

7月25日、ウェルとばたにて北九州市内中学校の合同発表会が行われた。今年の参加校は5校。

▽上津役中学校演劇部『レンタルおじいちゃん』（作：今野浩明）
▽明治学園中学校『ドリームショップへようこそ』（作：クロカゼ）
▽篠崎中学校演劇部『空のできごと』（作：志野英乃）
▽広徳中学校演劇部『七人の部長』（作：越智優）
▽田原中学校演劇部『とも』（作：斉藤俊雄）

毎年7月後半に行われるこの大会は、コンクール形式をとっており、審査員によって選ばれた優秀校は10月に行われる『北九州市中学生総合文化発表会』でもう一度作品を上演することができる。今年は広徳中学校が優秀校となった。

高校演劇と比べて、中学校演劇は指導者（多くの場合、顧問の先生）にかかる負担が非常に大きい。そのせいか、演劇部がある中学校の数はとても少ない。活発に活動していた演劇部が、顧問の先生が異動したために継続できなくなった例も聞く。

中学生、高校生が演劇をやる意味については諸説あるだろうが、私は「相手と向き合う勇気と力」を自分の中に発見することだろうと思っている。舞台の上で一緒に緊張の時間を過ごす仲間と向き合う、また、自分を見つめている観客の目と向き合う、そういうことだ。思春期を迎え、人間関係も複雑化していく中学生こそ、演劇を体験するべき年代と言っても過言ではないだろう、とも思っている。

小学生のころ、よく「気持ちを一つにしてやれ」と指導された。しかし、当時の自分を振り返ってみると、「ああ、一つにすればいいんだな」と、頭でぼんやりと受け止めていただけで、実際どういうことなのかを理解するまでには至っていなかったと思う。演劇ならそれがどういうものなのか、具体的に体験できるのだ。

日本において、演劇が教育の中になかなか根付かないのは、スポーツと違って、成長発達の度合いが分かりにくいからだろう。確かに評価しにくい分野だ。しかし、近年、ヨーロッパや東南アジアの実践事例の研究も進み、教育メソッドとしての認知度は確実に上がりつつある。

北九州市内には、声の出し方や表情の作り方などの表面的な演技技術ではなく、演劇から得られたフィクショナルな体験を現実の生活の中に落とし込む指導ができる演劇人が複数存在する。そういった演劇人と小中学校がつながり、もっと演劇が学校の中で盛んに行われるようになれば良いと心から思う。

上津役中学校演劇部『レンタルおじいちゃん』舞台写真

同時に、小中学生が参加できる劇団が市内にもっと増えれば良いのにとも思う。8月23日、劇団パワーキッズが新作『コドモのシゴト』（作・演出：市岡洋／ウェルとばた）を上演した。1998年に結成され、北九州市と福岡市を拠点として息の長い活動を繰り広げているミュージカル劇団である。演じる楽しさ、表現するうれしさを全身で表した作品は見ていて気持ちがいい。

ミュージカル劇団は他にも数団体存在するが、子どもを中心としたストレートプレイの劇団は皆無に等しい。子どもとじっくり対話をしながら、子どもにしか生み出せない世界を描くような劇団が生まれたら、また北九州の演劇がぐっと豊かになるに違いない。

田原中学校演劇部『とも』舞台写真

Cul
特集Cul 30

北九州市立いのちのたび博物館

医は仁術

学芸員 上野晶子 Akiko Ueno

現代から江戸時代にタイムスリップした医師が、医療器具や薬が満足にない中で人命を救い、医術を通して人々と交流する『JIN―仁』は、村上もとか原作の大ヒット漫画で、TBSでドラマ化され注目を浴びました。

「仁」とは、儒教で重視された“他を想う心”のことで、「医は仁術なり」は医療に関わる人たちの基本的な理念として受け継がれてきました。10月10日から公開される特別展「医は仁術」は、この精神を軸に、江戸時代の病気に対する人々の思想や、現代に至る医学の発展を紹介し、江戸から未来へと俯瞰する総合的な展示です。

日本の医学の源流は江戸時代にあり

元来、日本の医学は戦国時代に渡海した僧らが中国の医学を伝えたことに始まります。後漢末の張仲景による『傷寒論』などが重視され、五臓（心臓、脾臓、肺臓、腎臓、肝臓）六腑（胆、小腸、大腸、胃、膀胱、三焦）と脊柱からなる中国の伝統的な内景図（人体解剖図）が伝えられました。その後、16世紀に日本へ渡来した南蛮人（ポルトガルやスペイン人）、オランダ人によって西洋の医学が伝えられ、これらの医学は「南蛮流」「紅毛流」などとしてわが国に定着しました。

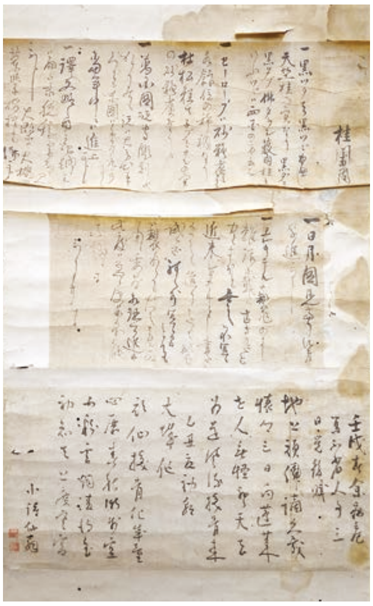
1754年（宝暦4年）、山脇東洋が日本初の人体解剖を行い、その情報により各地で解剖が行われるようになりました。また、1774年（安永3年）には杉田玄白らが『解体新書』を翻訳し、西洋医学の知識や技術が急速に日本中に広まるきっかけとなりました。人々を救うためには、人体がどのような構造であるか正しく解明する必要があり、漢方医らも含めて始まりました。このように東と西から伝えられた医学は日本独自に発達し、一部の人の知識であった医術知識がさまざまな形で社会に広がりました。さらに、「養生」のような予防医学的概念も形成されました。

展覧会の見どころ

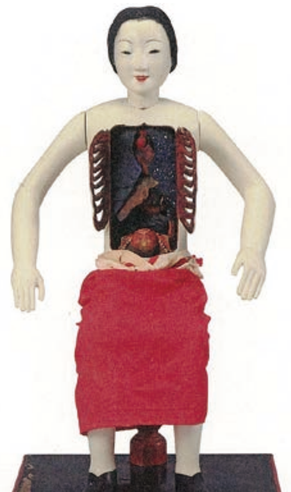
本展では、当時の希少な解剖図などの史料の他、江戸時代の医療道具等も展示。中国から来た漢方と西洋から来た蘭方が、「医は仁術」が実践された日本で、いかに独自に発展して人々を救ってきたかを探ります。

77年ぶりに発見された杉田玄白らの直筆掛軸や山脇東洋の『蔵志』原本が初公開となります。また、最先端医療では、人体の可視化をテーマに3Dプリンターによる臓器モデルなど、日本が世界に誇る技術を紹介します。

『医は仁術』チラシ



杉田玄白・桂川甫周(かつらがわほしゅう)書幅『解体新書』の中心人物であった杉田玄白と桂川甫周の直筆書巻が新発見され、本展で世界初公開



五臓六腑生き人形
解体新書などの影響を受けて製作された漢方の内景(五臓六腑)人形。現存する唯一の医学生き人形と考えられる貴重な史料

華岡青洲腫瘍図
瘤(りゅう)、火傷で癒着した部分、体表の奇形部分などの状況を、患者の所在地、氏名、年齢などと合わせて描いているカルテのようなもの

Information
医は仁術

【会期】10月10日(土)～平成28年1月11日(月・祝)
※会期中無休、12月29日(火)～1月1日(金)は休館
【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【入場料】
大人1200円(960円)　高大生900円(720円)
小中生450円(360円)　(　)内は団体料金
常設展とのセット券、前売り券あり
詳細は、ホームページまたは博物館までお問い合わせください。
【お問合せ】北九州市立いのちのたび博物館
093(681)1011　http://www.kmnh.jp/

（公財）北九州市芸術文化振興財団
Kitakyushu City Foundation for Promoting Arts and Culture

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2015
October
10
Vol.30

いのちのつながり。

特集
北九州市立いのちのたび博物館
演劇｜演劇の街は、いま
文芸｜清張アラカルト
美術｜美術館へ行こう！
漫画｜漫画と北九州
Topics｜北九州市立文学館
音楽｜いろはにぴあの

Culture&Cultivateかるかるは文化を意味する英語Cultureと芸術に親しむことを意味するCultivateの造語です。
題字に使用しているロゴは北九州生まれの欧文フォントCCArtSans（CCAアートサンズ）を使用しています。